

（表）
使用実績報告書

次のとおり使用の実績を報告します。

令和 ● 年 ● 月 ● 日

京都府公安委員会殿

注 更新に係る銃の実績を記載する。

報告者氏名 京都 太郎

許可番号	●●●●●●●●●●	銃種等	散弾銃
許可年月日	令和●年●月●日	許可に係る用途	標的射撃・狩猟
使用実績	(有) ・ 無		
	年月日	令和●年●月●日	令和●年●月●日
	場所	●●●射撃場	●●市●●区
	用途	標的射撃	狩猟
	状況	●●射撃大会 100個使用	同行者●●他3名・使用弾数2個 シカ1捕獲
備考	狩猟前射撃練習・・・令和●年●月●日、●●●射撃場で実施		

許可番号	<p>注</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 空欄にせず、必ず<u>直近2回</u>の実績を記載する。状況欄には、備考1の事項を記載する。 ○ 狩猟前練習に該当する実績であれば、状況欄に「狩猟前練習」と記載する。この場合備考欄に狩猟前練習についての記載は不要。 ○ <u>技能講習</u>は使用実績にはならないので記載しないこと。 ○ 猟銃で狩猟している場合は狩猟前の射撃練習の実施日、実施場所を記載する。狩猟前練習は、猟期中初めて狩猟をする前に行うものであって、概ね9月～4月15日に行う必要がある。技能講習は、使用実績に計上できないが、狩猟前練習とすることができる。 					
許可年月日						
使用実績				年		
				場		
				用途		
	状況					
備考						

(裏)

許可番号		銃種等	
許可年月日		許可に係る用途	
使用実績	有 ・ 無		
	年月日		
	場所		
	用途		
	状況		
備考			

注 2丁以上の同時更新の際は、3丁目以降の実績を裏面に記載する。

許可番号		銃種等	
許可年月日		許可に係る用途	
使用実績	有 ・ 無		
	年月日		
	場所		
	用途		
	状況		
備考			

- 備考
- 直前3年間の使用実績がある場合は、直前3年間の使用実績のうち最近のものから順次記載し、使用実績がない場合は備考欄に理由を記入すること。
なお、状況欄には、消費弾数、同行者の氏名その他必要な事項を記載すること。
 - 備考欄には、上記のほか添付書類名その他必要な事項を記載すること。
 - 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。